

第99期 株主通信

2012年 4月1日 ▶▶ 2013年 3月31日



FUTABA INDUSTRIAL CO.,LTD.

証券コード：7241

トップメッセージ

社 是 よい品、より安く

経営理念

私たちは

1. お客様に信頼され、なくてはならない会社
 2. 共に働く仲間が、生きがいと誇りを持てる会社
 3. 地域会社から広く支持され、愛される会社
- であるよう、たゆまぬ努力を続けます。

代表取締役社長 三島 康博



株主の皆様におかれましては、日頃よりフタバ産業株式会社ならびにフタバグループ各社をご支援いただき、誠にありがとうございます。第99期(2012年4月1日から2013年3月31日)の株主通信をここにお届けいたします。

当期の業績について

当連結会計年度における世界経済は、米国では緩やかな回復傾向となっているものの、欧州では財政金融不安の再燃等を背景とした先行き不透明感が高まっております。また、景気拡大が続いてきた中国、インドを始めとした新興国においても景気の拡大テンポはやや弱まってきており、総じて厳しい状況にあります。

国内経済は、円安による輸出環境の改善や経済対策、金融政策の効果、いわゆるアベノミクス効果を背景に、景気回復へ向かうことが期待されておりますが、世界経済の減速懸念等もあり、予断を許さない状況が続いております。

当社グループの主要取引先であります自動車業界においては、グローバルレベルで見れば、北米において回復傾向となっているものの、欧州においては依然として低迷しております。また、中国においては日中関係の冷え込みの影響もあり、やや低迷しております。国内市場においてはエコカー補助金に伴う自動車販売の好調もあり堅調に推移してはりましたが、政策効果一巡に伴う販売減

もあり、やや弱い動きとなっております。

こうした状況のなか、当社グループにおいては、生産体制の見直し、生産効率の向上、原価改善の推進、サプライチェーンの見直しおよび物流費の低減などの収益改善活動等に積極的に取り組んでまいりました。当年度の連結業績は、売上高は3,652億円(前年度比1.8%減)となり、営業損失は3億円(前年度は26億円の営業利益)、経常損失は11億円(前年度は3億円の経常利益)となり、当期純損失は40億円(前年度は45億円の当期純損失)となりました。

配当について

当社は、株主の皆様の利益向上を経営の重要課題のひとつとし、利益配分につきましては、安定的な配当の維持を基本に、経営成績・配当性向などを総合的に勘案し、株主の皆様のご期待に沿うよう努めてまいります。内部留保につきましては、将来にわたる株主の皆様の利益を確保するため、経営基盤をより一層強化・充実するための投資に充当し、今後の事業展開に役立ててまいります。

当期末の株主配当金については、当期末の利益剰余金が負値となっておりますので、無配とさせていただきます。

次期の株主配当金につきましては、復配すべく努力してまいります。取り巻く事業環境は引き続き厳しく、かつ不透明でありますので、中間配当を無配、期末配当を未定とさせていただきます。

連結財務ハイライト

売上高

3,652億円

(前年度比 1.8%減)

(単位:億円)

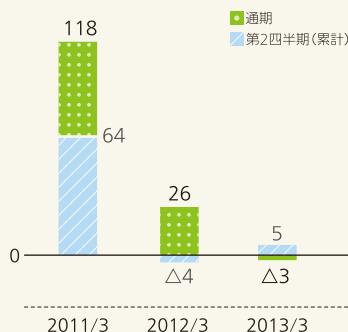


営業利益

△3億円

(前年度26億円)

(単位:億円)

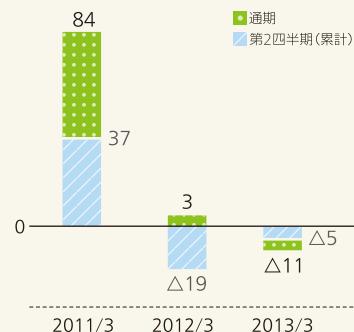


経常利益

△11億円

(前年度3億円)

(単位:億円)



当期純利益

△40億円

(前年度△45億円)

(単位:億円)

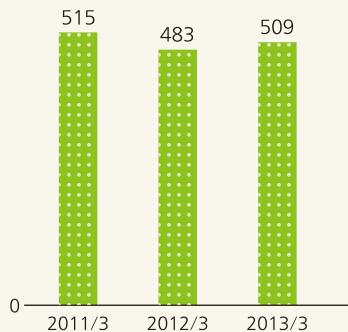


純資産

509億円

(前年度比 5.0%増)

(単位:億円)

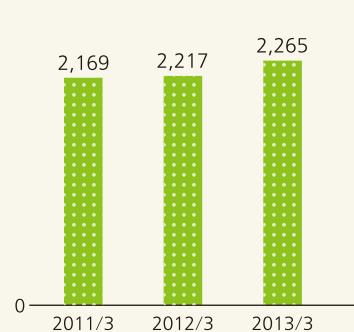


総資産

2,265億円

(前年度比 2.1%増)

(単位:億円)



フタバ[※]NGA活動を推進

※NGA…New Global Architecture (ニュー・グローバル・アーキテクチャー)

当社は、トヨタ自動車㈱のTNGA活動への対応として、フタバNGA活動を推進しています。

トヨタ自動車㈱のTNGA活動「もっといいクルマづくりを目指して」

より魅力的なクルマづくり

原価低減

貢献

フタバNGA活動

●製品の企画・設計段階からの改革

製品共通化のメリットは、今までそれぞれの車種にかけていた開発に係る人員・時間・費用を、共通化した製品に集中投資できることです。共通化により、品質の向上や安定を図ることができ、また、生産の少ない車種への投資を抑えることができるなど、コスト増の要因を減らして、利益率の向上が期待できます。お客様のご要望に対応するだけでなく、当社からのご提案も積極的に行うことで、もっといいクルマづくりに貢献してまいります。



●生産現場の改革

開発段階の改革とあわせて、生産現場での改革も推進していきます。材料の仕入れからお客様への納入までの「ものづくり」の過程をすべて改善していきます。特に生産ラインについては、「安全で安心な・高い品質を造り込める・生産効率が高い」これまでよりも進化した生産ラインを構築してまいります。

これらの活動の推進で、コスト競争力と商品力を向上させ、
お客様からの受注を確保し、収益向上に繋げていきます。

トピックス2

上海モーターショー2013に出展

当社は、第15回上海モーターショーに出展しました。今回の同イベントは、世界18の国と地域から約2,000社の完成車および部品メーカーが出展し、81万人を越える人々が来場しました。

当社は、中国市場でのさらなる知名度向上による新規顧客の開拓や、同市場の車両トレンドや他部品メーカーの技術動向の情報収集による開発活動への活用を目的に出展しました。展示ブースでは、PM2.5対策等の社会ニーズに対応できる環境に配慮した製品をメインで紹介し、当社の強みをPRしました。



上海モーターショー2013概要

会場：上海国際博覧センター
会期：2013年4月20日～29日
出展企業：約2,000社



トピックス3

タイ拠点の強化

関連会社

YMP Press & Dies(Thailand)Co.,Ltd.(略称:YMPPD)

YMPPDは、トヨタ自動車(株)や三菱自動車工業(株)、スズキ(株)など、主に日系カーメーカーの現地法人向けに、マフラーやエキゾーストマニホールド、サスペンション部品などを納入しています。当社は、2013年3月に同社への増資を実施し、出資比率を30%としました。これにより、タイ市場におけるお客様への対応力を高め、一層の収益確保に努めてまいります。

会社概要

所在地：Amata Nakorn Industrial Estate 700/153 Moo1,
T.Bankao, A.Panthong, Chonburi 20160, Thailand

出資比率：30%

主要客先：TMT(トヨタ)、MMTH(三菱)、SMT(スズキ)、SNM(日産)等

設立：2006年3月

生産品目：マフラー、エキゾーストマニホールド、
サスペンション部品等



主要製品のご紹介

当社の排気系システムは、環境性能とエンジンの動力性能を高次元でバランス良く実現し、国内外のカーメーカーから高く評価されています。

ボディ部品、足回り部品などの分野においても、最先端の技術で、安全性、信頼性、コスト競争力に優れた製品を生み出しています。

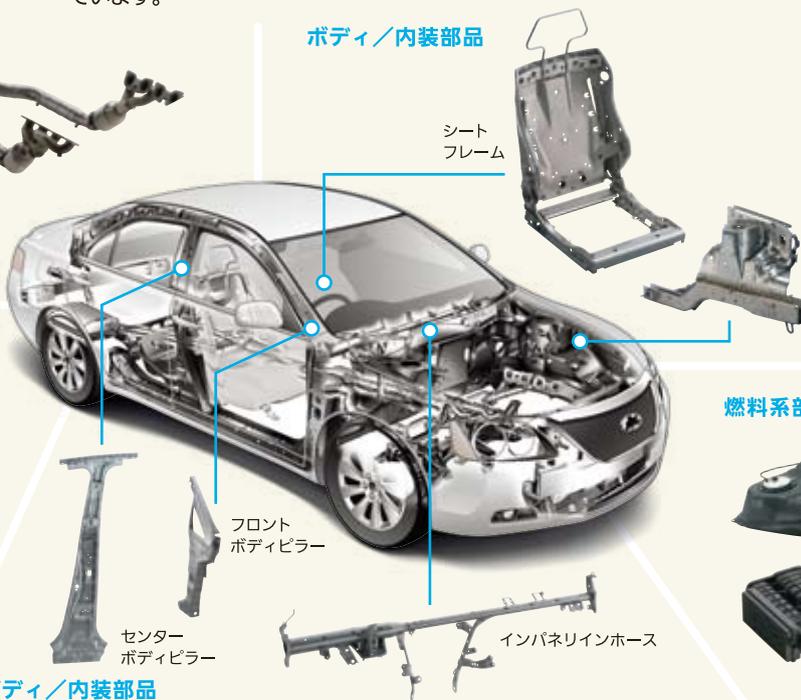
また、環境問題に対応すべく、未来を見据えた開発活動も積極的に行っています。

自動車部品

排気系部品



ボディ/内装部品



- 排気系部品
- 足回り部品
- ボディ部品
- 内装部品
- 燃料系部品

足回り部品



燃料系部品



ボディ/内装部品

情報環境 機器部品

- カラー複合機向けトレイモジュール
- 情報機器用精密部品
- 家庭用燃料電池
コージェネレーションシステム関連部品

お客様との同時設計が可能な開発体制と、充実した試験環境を有し、設計・開発・生産・納入まで一貫した体制による高付加価値のものづくりを進めています。



地域別業績の状況

当社グループの地域別の業績は、北米が増収となったものの、欧州市場の低迷やアジアでは日中関係の冷え込みの影響もあり、日本以外の地域では減益となりました。実績は、売上高で日本2,470億円、北米591億円、欧州186億円、アジア538億円となり、営業利益では、日本10億円、北米▲22億円、欧州▲7億円、アジア14億円となりました。

●日本

(単位:億円)



●北米

(単位:億円)



●欧州

(単位:億円)



●アジア

(単位:億円)



連結子会社23社

日本(4社)

株式会社フタバ九州
株式会社フタバ平泉
株式会社アピックス
株式会社フタバ総合サービス

北米(5社)

フタバノースアメリカE&M株式会社
FICアメリカ株式会社
フタバインディアナアメリカ株式会社
フタバインダストリアルテキサス株式会社
FIOオートモーティブカナダ株式会社

欧州(3社)

フタバ・テネコUK株式会社
フタバインダストリアルUK株式会社
フタバチェコ有限公司

アジア(11社)

双叶(常州)管理有限公司
雙葉科技株式会社
双叶金属制品(深圳)有限公司
天津双協機械工業有限公司
天津双叶協展機械有限公司
広州双叶汽車部件有限公司
東莞双叶金属制品有限公司
長沙双叶汽車部件有限公司
重慶福達巴汽車部件有限公司
FMJオートモーティブコンポーネンツ株式会社
株式会社フタバインダストリアルインドネシア

連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	当連結会計年度 (2013年3月31日)	前連結会計年度 (2012年3月31日)
資産の部		
流動資産	90,225	91,900
現金及び預金	17,888	16,613
受取手形及び売掛金	46,318	49,860
その他	26,042	25,514
貸倒引当金	△ 24	△ 87
固定資産	136,342	129,897
有形固定資産	107,331	105,692
無形固定資産	1,119	1,096
投資その他の資産	27,891	23,108
資産合計	226,567	221,798
負債の部		
流動負債	115,077	135,890
支払手形及び買掛金	45,802	55,247
短期借入金	41,825	36,969
1年内長期借入金	8,315	25,940
その他	19,134	17,732
固定負債	60,545	37,511
長期借入金	40,702	18,912
その他	19,842	18,598
負債合計	175,623	173,401
純資産の部		
株主資本	30,196	34,237
資本金	11,820	11,820
資本剰余金	10,413	12,382
利益剰余金	8,110	10,181
自己株式	△ 147	△ 147
その他の包括利益累計額	7,486	1,760
少数株主持分	13,261	12,399
純資産合計	50,944	48,397
負債純資産合計	226,567	221,798

連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	当連結会計年度 (自2012年4月1日 至2013年3月31日)	前連結会計年度 (自2011年4月1日 至2012年3月31日)
売上高	365,246	372,083
売上原価	348,918	352,156
売上総利益	16,328	19,926
販売費及び一般管理費	16,688	17,295
営業利益又は営業損失(△)	△ 360	2,630
営業外収益	2,054	1,746
営業外費用	2,830	4,041
経常利益又は経常損失(△)	△ 1,136	335
特別損失	2,101	1,344
税金等調整前当期純損失(△)	△ 3,238	△ 1,008
法人税等	313	2,011
少数株主損益調整前当期純損失(△)	△ 3,551	△ 3,020
少数株主利益	489	1,500
当期純損失(△)	△ 4,040	△ 4,521

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	当連結会計年度 (自2012年4月1日 至2013年3月31日)	前連結会計年度 (自2011年4月1日 至2012年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,861	17,932
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 18,987	△ 14,787
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,682	△ 3,460
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,874	298
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,431	△ 16
現金及び現金同等物の期首残高	16,500	16,517
現金及び現金同等物の期末残高	17,932	16,500

(参考)個別財務ハイライト

売上高

2,452億円

(前年度比 2.6%減)

(単位:億円)

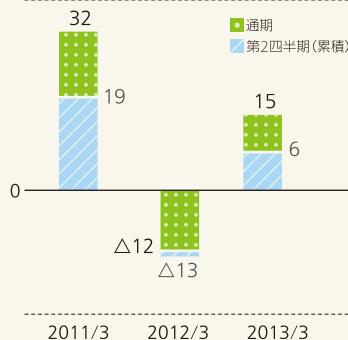


営業利益

15億円

(前年度△12億円)

(単位:億円)



経常利益

31億円

(前年度△16億円)

(単位:億円)



当期純利益

△17億円

(前年度△32億円)

(単位:億円)



◆お知らせ

2013年度版 環境・社会報告書を8月末に発行する予定です。

「環境・社会報告書」は、当社の環境・社会性分野における一年間の活動結果と今後の計画をご紹介します年次報告書です。ステークホルダーの皆様との大切なコミュニケーションツールとして、発行いたしております。(会社ウェブサイトにPDF版を掲載しております。)



<http://www.futabasangyo.com/env/>

会社の概要 (2013年3月31日現在)

会社概要

設立	1935年3月25日
創立	1945年11月1日
資本金	118億2,017万円
従業員数	9,504名(連結)
事業内容	自動車等車両部品、情報環境機器部品、 治具溶接機等の製造及び販売

事業所

本社・岡崎工場	愛知県岡崎市橋目町字御茶屋1番地
緑工場	愛知県豊田市緑ヶ丘6丁目1番地
知立工場	愛知県知立市逢妻町道瀬山110番地
幸田工場	愛知県額田郡幸田町大字長嶺字柳沢1番1
六ツ美工場	愛知県岡崎市在家町字向前田38番地
高橋工場	愛知県岡崎市高橋町字一二三24番地
田原工場	愛知県田原市緑が浜1号5番

取締役及び監査役 (2013年6月21日現在)

代表取締役 社長	三島 康博	取締役 常務執行役員	吉田 隆行
代表取締役 副社長執行役員	杉木 梅信	取締役 常務執行役員	高橋 友寛
取締役 専務執行役員	北川 淳治	常勤監査役	七原 直久
取締役 専務執行役員	佐々木 康夫	社外監査役	高江 暁
取締役 専務執行役員	土屋 信悟	社外監査役	本村 博志
取締役 常務執行役員	二井 広一	社外監査役	清水 良二
取締役 常務執行役員	岩月 幹雄		

ウェブサイトのご案内

<http://www.futabasangyo.com/>

■ ホームページ



■ 株主・投資家情報ページ



連結子会社の状況

会社名	所在地	資本金	議決権比率
(株)フタバ九州	佐賀県	460百万円	100.0%
(株)フタバ平泉	岩手県	495百万円	100.0%
(株)アピックス	愛知県	30百万円	75.0%
(株)フタバ総合サービス	愛知県	10百万円	100.0%
フタバノースアメリカE&M(株)	米 国	1百万米ドル	100.0%
FCアメリカ(株)	米 国	14百万米ドル	100.0%
フタバインディアナアメリカ(株)	米 国	10百万米ドル	100.0%
フタバインダストリアルテキサス(株)	米 国	10百万米ドル	100.0%
FIOオートモーティブカナダ(株)	カナダ	32訪ガドル	100.0%
フタバ・テネコUK(株)	英 国	18百万ポンド	51.0%
フタバインダストリアルUK(株)	英 国	15百万ポンド	100.0%
フタバチェコ(有)	チェコ	1,000訪エコル	85.0%
双叶(常州)管理(有)	中 国	2百万米ドル	100.0%
雙葉科技(株)	香 港	56百万香港ドル	95.0%
双叶金属制品(深圳)(有)	中 国	150百万香港ドル	100.0%
天津双協機械工業(有)	中 国	6百万米ドル	50.0%
天津双叶協展機械(有)	中 国	11百万米ドル	51.0%
広州双叶自動車部件(有)	中 国	29百万米ドル	51.0%
東莞双叶金属制品(有)	中 国	7百万米ドル	100.0%
長沙双叶自動車部件(有)	中 国	8百万米ドル	100.0%
重慶福達巴汽車部件(有)	中 国	10百万米ドル	100.0%
FMIオートモーティブコンポーネンツ(株)	インド	900訪ドル	51.0%
(株)フタバインダストリアルインドネシア	インドネシア	16百万米ドル	82.0%

関連会社

三恵工業株式会社(岡山県)
 協祥機械工業股份有限公司(台湾)
 P.T.Komponen Futaba Nusapersada(インドネシア)
 YMP Press & Dies(Thailand) Co.,Ltd(タイ)

株式の状況

(2013年3月31日現在)

株式の状況

発行可能株式総数

200,000,000 株

発行済株式の総数

70,049,627 株

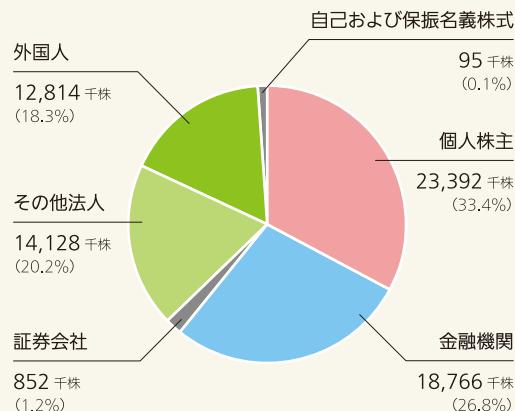
株主数

10,538 名

大株主

株主名	持株数(千株)	所有比率(%)
トヨタ自動車株式会社	8,585	12.2
株式会社三井住友銀行	3,063	4.3
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託みずほ銀行口 再信託受託者資産管理サービス信託銀行株式会社	2,919	4.1
ビービーエイチ493025ブラックロック グローバルロケーションファンドインク	1,884	2.6
フタバ協会持株会	1,709	2.4
シービーエス・バンク ジュリアスベアシンガポールブランチ	1,437	2.0
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,331	1.9
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,290	1.8
三井住友信託銀行株式会社	1,162	1.6
三井住友海上火災保険株式会社	1,133	1.6

所有者別持株比率



株主数の推移



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
基準日	
定時株主総会・期末配当	毎年3月31日
中間配当	毎年9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	電話 0120-782-031(フリーダイヤル) 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。
単元株式数	100株
公告の方法	電子公告の方法により行います。 ただし、電子公告によることができないやむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞および中部経済新聞に掲載します。
上場証券取引所	東京および名古屋証券取引所

■ 株主様のご住所・お名前に使用する文字に関してのご案内 ■

株券電子化実施に伴い、株主様のご住所・お名前の文字に、株式会社証券保管振替機構(ほふり)が振替制度で指定していない漢字等が含まれている場合は、その全部または一部をほふりが指定した文字またはカタカナに変換して、株主名簿にご登録いたしております。

このため、株主様にご送付する通知物の宛先が、ほふりが指定した文字に置換えられる場合がありますのでご了承ください。

なお、株主様のご住所・お名前として登録されている文字については、お取引の証券会社等(特別口座の場合は特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社)にお問い合わせください。